

広報

# とめ

## リズムに乗って元気に歌おう♪

家庭教育学級「すきっぷ」～音楽で楽しく遊ぼう～に参加した米山西幼稚園児（7/19）



AUGUST. 2006

8

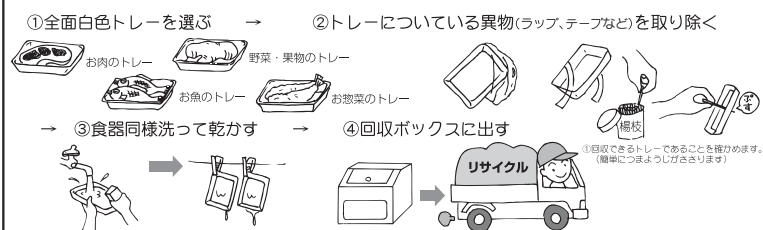
No.33

### 主な内容

- 進めようごみの減量化
- 消防防災センター建設工事
- サウスレイク市と姉妹都市締結
- 登米ひまわり基金法律事務所開設
- 市内夏祭りのお知らせ
- 市スポーツ&各種入賞情報
- 9町トピックス
- 市民の広場
- 市からのお知らせ・暮らしの情報



【図2】白色トレーの正しい出し方



**使い終わったらリサイクル**

家庭から毎日出される大量のごみ。その約6割が食材や生活用品などの容器、包装として使用されたものです。この容器や包装を再資源化するため、平成9年に「容器包装リサイクル法」が施行され、分別収集が本格的に始まりました。

現在、市では容器包装廃棄物も含めた8種類(ビン、缶、ペットボトル、新聞、雑誌、

段ボール、紙パック、古着)を分別収集しています。また、市内の大型店舗では、店頭回収箱を設置し、白色トレーの分別収集も行っています【図2】。

ごみを処理する費用の多くは、市民皆さんの税金で賄われています。正しく分別することによって、余分な手間は避け、経費の削減につながります。

資源の再利用と環境を守るために、正しくごみを分別しましょう。



生活が豊かになり、わたしたちの周りにはたくさんのお物があふれています。きれいな物、かわいい物、手軽で便利な物など次々に物が増えていきます。同時に使わなくなる物も増えることとなり、その結果、毎日大量のごみが発生しています。

ごみは、「捨てる」か「リサイクル」しますが、集積所に持ち込まれたごみの中には、ルールが守られず置き去りにされてある物が多く見られます。市民皆さんが快適に心地よく毎日を過ごすために、今月号ではごみ処理のルールを確認します。

## 徹底しよう、ごみの分別

### 燃やせるごみ

台所ごみ、衣類、プラスチック類、ビデオテープなど

#### 【出し方】

- ①生ごみは十分に水を切る
- ②食用油は凝固剤で固めるか、紙・布に染み込ませて
- ③吸い殻や灰は火を完全に消してから
- ④串は先端を折る
- ⑤貝殻もよい。ビデオテープは機械に絡まるので2本まで



### 燃やせないごみ

ガラス類、陶器類、金属類など

#### 【出し方】

- ①割れたガラスや陶器類・刃物類の危険な物は、新聞紙に包んでごみ袋に入れる
- ②ガスボンベやスプレー缶は使い切り、穴を開けてガスを抜いてから出す



### リサイクルごみ

ビン類、カン類、ペットボトル、新聞紙、段ボール、雑誌、牛乳やジュースなどの紙パックなど

#### 【出し方(カン・ペットボトル類)】

- ①中身を抜き軽く洗う
- ②つぶさない
- ③ペットボトルのキャップは外して燃やせるごみへ

#### 【出し方(ビン類)】

- ①キャップを外し軽く洗う
- ②プラスチックキャップは燃やせるごみ、金属キャップは燃やせないごみへ

#### 【出し方(古紙・紙類)】

- ①段ボール、雑誌、新聞紙、紙パック、広告などは種類ごとに分別し、ひもで十字に結んでから出す
- ②紙パックは開いて、きれいに洗って乾かしてから出す
- ③雨天時には出さない



## 家庭ごみを減らすためにわたしたちができること

### 1. 簡易包装の商品を

買い物をするときには、過剰包装の商品は避け、できるだけ簡易包装の商品を選びましょう。

### 2. リターナブルや詰め替えできる商品を

使い捨て容器を避け、牛乳ビンやビールビンのように何度も使えるリターナブル容器や、中身を詰め替えで使える商品を選びましょう。

### 3. 買い物にはマイバッグを

多くのスーパーや商店で毎日利用されるレジ袋のほとんどは、回収・再生されずにごみとして捨てられます。買い物に行くときは、マイバッグ(買い物袋)を持参しましょう。

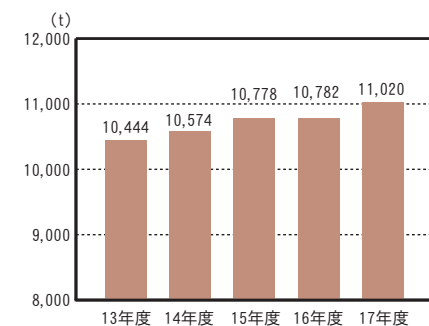
### 4. 無駄の少ない買い物を

必要以上の物を買わないようにすることが、最も簡単なごみの削減方法です。使いきれない、食べきれないほどの商品を買わないようにしましょう。

## ルールを守り快適な地域へ

わたしたちの日常生活からは、毎日大量のごみが出ています。その量は年々増えており、平成17年度に市が集めた家庭ごみの量は11,020ト。平成13年度に比べると57.6%、約5.5%も増加しています【図1】。

ごみは、「捨てる」か「リサイクル」で処理しなければなりません。以前は自宅の庭などでごみ焼きをしていましたが、ダイオキシンなどの有害ガスが発生するとして、野焼きは平成13年4月から法律で禁止されています。行政区ごとに決められた日時、場所へ「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」に分別し、指定された方法で出さなければいけません。



【図1】市の家庭ごみ量の推移



ルールを守らないと集積所にごみが残ります

しかし、このルールが守られていないことが見受けられます。特に多いのは

- ①定められた日を守らずにごみが出されている
- ②ごみ袋に名前が書かれていない。指定されているごみ袋で出されていない

の2つです。①の場合、集積所にごみが山積みになり放置されていると、ポイ捨ての原因となります。実際にポイ捨てが増え、集積所近くの人が掃除している地域や、防止策として輪番制で監視している地域もあります。

②の場合は、ごみ収集業者は回収せず、いつまでも集積所に置き去りにされます。そうすると、特に今の季節は生ごみがすぐに腐り、悪臭や害虫が発生して不衛生になり、近所の人に迷惑が掛かります。快適に心地よく過ごせるよう、ルールを守りましょう。



# アメリカテキサス州 サウスレイク市と姉妹都市 の締結をしました

# 安全・安心を守る防災拠点

## 消防防災センター（仮称）の建設工事が始まる



**消防防災センターの概要**  
 □建設場所 登米市迫町森字平柳25番地ほか  
 □敷地面積 12,450.143㎡  
 □施設規模  
 ○消防庁舎兼消防防災センター  
 R C造3階建て（免震構造） 延床面積4,001.70㎡  
 ○訓練施設  
 R C造3棟 延床面積673.11㎡  
 （A塔：5階建て 207.73㎡）  
 （B塔：3階建て 339.88㎡）  
 （C塔：3階建て 126.00㎡）  
 □総事業費 21億8,000万円

**平成20年3月の完成を目指します**

市の防災・防災啓発の拠点となる「登米市消防防災センター（仮称）」の建設工事が、迫町森字平柳地内でいよいよ始まります。

この事業は、老朽化の激しい現消防本部庁舎に替わって、大幅に機能を強化した新たな防災拠点として整備するもので、平成5年度から協議を進めてきました。

施設は、消防本部や防災センターなどの機能を備えた複合防災拠点となるほか、総合的な消防訓練施設を3棟併設します。また、敷地内にはヘリポートも整備し、救急患者の搬送や林野火災時の消火機材の搬送基地などとして活用します。

建築工事は、今月から始まり来年5月にかけて杭工事、基礎工事などを実施。その後、鉄塔工事や仕上げ工事などが

行われます。平成20年3月まではすべての工事が完了し、4月の業務開始を目指します。

**総事業費は21億8千万円**

本体工事は6月定例議会で議決を経て、工事費14億3千万円で発注。工事は工程ごとにそれぞれの業者が施工し、(株)山下設計東北支社(仙台市)が行います【表1】。

本体工事のほか、用地の取得費、外構・臨時ヘリポート、高機能消防指令センター整備費などを含めた総事業費は、約21億8千万円を見込んでいます。

**【表1】 本体工事施工業者**

<b>【建築工事】</b>
(株)間組東北支店（仙台市）
(株)太田組（迫町）特定建設工事共同企業体
<b>【電気設備工事】</b>
栗原工業(株)東北支社（仙台市）
<b>【機械設備工事】</b>
三建設備工業(株)東北支店（仙台市）

**工事の安全願い 祈願祭を実施**



安全祈願祭でくわ入れする布施市長

建築工事の安全を願い、安全祈願祭が7月25日、建設敷地内で開催されました。発注者の布施市長をはじめ、地元行政区長、工事関係者ら約60人が出席。関係者によるくわ入れや玉ぐし奉てんなどが行われました。

市長は「この施設は、市民皆さんが安心して安全に暮らすための防災拠点。無事に工事が完了するようお願いいたします」とあいさつしました。

**問い合わせ**

消防本部消防総務課【事業担当】  
 ☎0220(22)0119  
 建設部建築課【工事担当】  
 ☎0220(34)2316

登米市と交流を続けてきたアメリカテキサス州サウスレイク市（人口約2万5千人）に、布施市長を団長とする訪問団20人が7月2日から9日までの8日間訪問しました。

サウスレイク市は、旧登米町が1990年から交流している市で、合併後、登米市が友好関係を引き継いでいます。今回の訪問は登米市として新たに教育や文化、産業経済など、幅広い分野で交流し、友好関係を続けるための調印をすることが目的。調印式は、サウスレイク市役所で3日に開催された市制施行50周年のイベントに併せて行われ、両市の市長・議会議長・国際交流協会長が姉妹都市締結協定書にそれぞれ署名しました。

登米市からは、市制施行50周年を祝うために、佐沼鹿踊伝承会員も訪問団員として参加。記念イベントで登米市の伝統芸能「佐沼鹿踊」を披露し、大勢のサウスレイク市民から拍手や歓声をもらいました。

4日に行われたサウスレイク市民との交流会では、日本から食材を持参して「はっとう汁」を作って振る舞い、互いの国の文化を語り合うなどして交流を深めました。

もう一つの目的である今後の登米市における新たな国際交流や国際化の方策を研修するため、ニューヨーク市のCLAIR（自治体国際化協会）、JETRO（日本貿易振興機構）の両事務所を訪問。アメリカの地方自治制度や産業経済について学習してきました。

また、ニューヨーク宮城県人会との交流会なども行い、充実した研修となりました。





# 各町域の課題・問題を協議

## 平成18年度第2回地域審議会開催

### ■開催日程

審議会名	開催日	開催時間	場所
迫地域審議会	8月9日(水)	午後1時30分～	迫総合支所 2階大会議室
登米地域審議会	8月4日(金)	午後1時30分～	登米総合支所 2階201会議室
東和地域審議会	8月8日(火)	午後1時30分～	東和総合支所 3階委員会室
中田地域審議会	8月8日(火)	午後1時30分～	中田保健福祉会館 事務室
豊里地域審議会	8月4日(金)	午後1時30分～	豊里総合支所 2階第一会議室
米山地域審議会	8月3日(木)	午後1時30分～	米山総合支所 2階大会議室
石越地域審議会	8月4日(金)	午後1時30分～	石越総合支所 2階多目的ホール
南方地域審議会	8月8日(火)	午後1時30分～	南方総合支所 2階大会議室
津山地域審議会	8月4日(金)	午後1時30分～	津山総合支所 2階第2会議室

※地域審議会はどなたでも傍聴できます。

### ■内容

- まちづくり計画の策定について
- 地域の課題について

### ■問い合わせ

企画部企画調整課 ☎0220 (22) 2147  
各総合支所総務課



▲地域審議会では、市長からの諮問に対する答申や各町域の課題、問題などを協議しています

市では、庁舎や学校、体育館などの主要な公共施設にAED(自動体外式除細動器)の導入配置を進めています。

AEDとは、突然心臓が停止した人に電気ショックで蘇生させる機器です。これまでは、医療関係者のみが使用可能でしたが、平成16年7月の法令改正により、一般の人でも使用できるようになりました。

今年度は、佐沼ロータリークラブ(山田直志会長)から寄贈された3台を7月に設置、8月中には市で購入する22台を設置します。

また、市職員を対象にAEDの取り扱いを含めた救急救命講習を開催。気道確保、人工呼吸、心臓マッサージを行い、AEDを使用するまでの一連の心肺蘇生法も学んでいます。

市では今後も、AEDの導入を進め、普及促進に努めていきます。

# 公共施設に設置し 市民の命を守る AED(自動体外式除細動器)



▶市役所迫庁舎に設置されたAED

- 【18年度導入施設】25台
- 市役所庁舎(9)
  - 中学校(10)
  - 迫・登米・東和・中田・津山体育館(5)
  - 登米祝祭劇場(1)
- 【19年度導入施設】17台
- 小学校(13)
  - 米山・南方公民館(2)
  - その他(2)
- 【20年度導入施設】15台
- 小学校(12)
  - 豊里・石越公民館(2)
  - その他(1)
- 【問い合わせ】  
市民生活健康推進課  
☎0220(58)2116



開発健次 弁護士

【事務所】〒987-0511  
登米市迫町佐沼字中江五丁目1番地2  
佐沼オフィスビル2階  
☎0220(23)2660 FAX0220(23)2661



東北で唯一の弁護士空白地域だった仙台地方裁判所登米支部管内に、「登米ひまわり基金法律事務所」が開設され、7月3日から業務が始まりました。

赴任したのは、富山市出身の開発健次弁護士(33歳)。慶大大学院卒業後、平成14年10月に弁護士登録し、東京の北千住パブリック法律事務所所属していました。

開発弁護士は「これまで地元で弁護士がいなかった登米地域の市民皆さんのために、少しでもお役に立てればと思っています。今後

は皆さんから親しまれ、利用されやすい事務所にしていき「たい」と抱負を話しています。

相談料は30分5250円。予約制なので事前に電話が必要です。営業日は、月曜日から金曜日の9時から17時まで(祝日、年末年始除く)。



▲事務所がある佐沼オフィスビル

# 市民のために 立ちたい 登米ひまわり基金法律事務所開設

## ご存知ですか? 児童扶養手当・特別児童扶養手当

### 現況届・所得状況届は忘れずに

#### 児童扶養手当・特別児童扶養手当とは?

児童扶養手当とは、父親のいない児童の母親や父親が重い障害のある児童の母親、母親に代わってその児童を養育している人に支給される手当をいいます。

特別児童扶養手当とは、心身に障害のある児童の父親または母親、父母に代わってその児童を扶養する人に支給される手当です。

#### 8月は現況届・所得状況届の時期です

児童扶養手当と特別児童扶養手当受給者は、毎年8月に「児童扶養手当現況届」「特別児童扶養手当所得状況届」を提出しなければなりません。対象となる人には、個別に案内をしますので、受付日時などを確認して期間内に提出してください。

※届け出をしないと、手当が差し止められたり、受給資格が無くなったりする場合があります。

#### 問い合わせ

福祉事務所社会福祉課子育て支援室 ☎0220(58)5562

#### ◇児童扶養手当の支給要件

- イ 父母が婚姻を解消した児童
- ロ 父が死亡した児童
- ハ 父が政令別表第2に定める程度の障害の状態にある児童
- ニ 父の生死が明らかでない児童
- ホ 父が引き続き1年以上遺棄している児童
- ヘ 父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
- ト 母が婚姻によらないで懐胎した児童
- チ 母が婚姻によらないで懐胎した児童であるか不明な児童

※児童扶養手当・特別児童扶養手当は、対象児童が児童(社会)福祉施設などに入所しているときは対象になりません。

#### ◇手当月額 (H18.4.1改正)

【児童扶養手当】  
児童1人の場合、41,720円  
(2人目は5,000円、3人目以降は3,000円の加算)

【特別児童扶養手当】  
障害の程度により、  
1級50,750円  
2級33,800円

※受給者、扶養義務者の所得により支給停止になる場合があります。



登米市市政モニター（敬称略）

No.	氏名	町域
1	茂木 一三	迫町
2	佐々木 陽子	迫町
3	佐藤 博	登米町
4	大橋 久子	東和町
5	千葉 一	東和町
6	佐藤 あじま	東和町
7	沼倉 靖子	東和町
8	皆川 秀夫	中田町
9	伊藤 京子	中田町
10	沼倉 哲郎	中田町
11	大井川 昭廣	中田町
12	鈴木 敏子	豊里町
13	中嶋 貴信	豊里町
14	加美山 正義	米山町
15	高橋 和枝	米山町
16	高崎 好一	米山町
17	佐藤 美穂子	石越町
18	星 久美子	南方町
19	佐々木 振作	南方町
20	齊藤 秀男	津山町

※モニターは9町域の20歳以上の市民からの公募により選定。任期は1年

市民の声を市政に取り入れ、市民との協働によるまちづくりを目指し設置された市政モニター。その第1回会議が6月30日、迫公民館で開催されました。

モニターは、今年4月に市が募集したもので、9町域から応募があった30代から70代までの地域住民20人で構成。会議に先立ち、布施市長が委嘱状の交付をしました。

市長は「健全な市政を運営するためには、市民皆さんからのご意見やご指摘が不可欠

です。モニターの皆さんには地域のリーダーとして頑張っていたいただき、市政に関する良いアドバイスをしてもらいたい」とあいさつしました。

意見交換では、市民バスの利便性、職員の窓口対応、市立病院の医師問題、子育て支援など、市政に対する意見や要望が出されました。

今後は、会議の開催のほか、市政に対する要望や地域問題などの取りまとめ、報告、アンケート調査などを随時行っていく予定です。



活発に意見交換がされたモニター会議

# 市民の声を市政に反映 市政モニター会議を開催



夢を持って生きる大切さを語る平賀さん

市女性セミナー学習会（市教育委員会主催）が6月22日、南方町内で開催され、各町域の30代から50代までの受講者30人が参加しました。

セミナーは年間9回の開催で、町域ごとに会場を持ち回

## 学ぶことで 生きがい発見

### 女性セミナー学習会



大嶽山興福寺で観音堂の由来などを学習する受講者

り、食育や地域づくり、ごみ問題などのさまざまなテーマで学習します。

2回目となる今回は、南方公民館で「夢のある生き方考え方」を学習。講師に「花巻おはなしキャラバン」平賀喜代美さんを迎え、講演会を実施しました。

平賀さんは、ユーモアあふれるトークを交え、夢を持ちながら生きることの大切さ、素晴らしさを話しました。

午後には会場を移動し、大嶽山興福寺を歴史探訪。住職の嶽内真弘さんから、観音堂の由来や建築材料にまつわる話を聞きました。

受講者は、観音堂外壁の色鮮やかな壁画を見学するなど、歴史を学んでいました。

# 夏本番!! 登米市の夏祭り



夏本番。登米市が誇る夏のイベントが市内各地で催されます。古くから地域に伝わる伝統的な祭りや地域の特色を生かした祭りなど、さまざまな祭りが盛りだくさん。家族で足を運んでみませんか。

### 8月の主なイベント

月日	イベント名	時間	会場
◆1日(火)～27日(日)	長沼はすまつり (迫)	9:00～16:30	長沼 (兵糧山公園)
◆5日(土)	とよま明治村夏まつり (登米)	13:00～21:00	登米公民館駐車場特設会場
◆13日(日)	ふるさと花火N長沼 (迫)	19:30～21:00	長沼フートピア公園
◆14日(月)	2006もっこり牛まつり (南方)	10:00～16:00	南方中央運動広場 (道の駅みなみかた隣)
	2006YOSAKOI & ねぶた in とよさと (豊里)	14:00～21:00	JR陸前豊里駅前
◆15日(火)・16日(水)	北上連邦サマーフェスティバル ・ 米谷の花火大会 (東和)	花火16日 19:30～	東和町米谷地区

■問い合わせ  
産業経済部商工観光課  
☎ 0220 (34) 2734





# 野菜いかだできれいな水に

## 長沼と長沼川で水質浄化作戦

生活雑排水の流入などで深刻な水質汚濁問題を抱える長沼と長沼川で6月17日、空芯菜を水耕栽培して水をきれいにする、水質浄化作戦が行われました。

この活動は、地元住民で構成する「長沼野菜いかだの会」



空芯菜の苗床をいかだに乗せる「長沼野菜いかだの会」のメンバーら

が中心となり、平成13年から実施。今年は迫川土地改良区、市関係者に加え、長沼川を考える会、市青年団連絡協議会が参加して行われました。空芯菜とは中国原産の野菜で、主にサラダやいためもの材料として料理に使用。育つ過程で水を濁らす原因の窒素やリンを吸収する特徴があります。参加者約30人は、長沼で約3000株、長沼川で約1500株の苗床を竹や板を使って製作したいかだに乗せて水面に浮かべました。長沼野菜いかだの会長千葉徳郎さん(迫町)は、「今年



いかだは竹や板を使って製作しました

団体も増え、多くの方に参加していただきました。今後も長沼と長沼川の水質浄化の意識を高めてもらう活動を広め、昔のきれいな水を取り戻したい」と話していました。

なお、8月1日から始まる「長沼はすまつり」に併せ、空芯菜を練り込んだはつとや加工したジュース、簡菜などが試食できる「長沼・水環境フェア」が8月5、6日の2日間、午前10時から午後3時まで長沼親水公園で開催されます。

## 元プロを招き基本を学ぶ

### NHKジュニア野球教室

NHKジュニア野球教室(NHK仙台放送局、市主催)が6月24日、中田総合運動公園野球場で開催され、市内7中学校の野球部から1、2年生70人と指導員、保護者らが参加しました。



大島さんから捕球の基礎を学ぶ選手たち

講師は、元プロ野球選手で現在NHKプロ野球解説者の大島康徳さんと武田一浩さん。参加者はキャッチボールの後、バッテリーと内外野手に分かれて指導を受けました。

大島さんは内外野手に、捕球の基礎や強い打球を打つポイントなどを実技を交えて指導。バッテリー組のピッチャーは、武田さんから正しい体重移動の方法や腕の振り方のアドバイスを受けながら、投球練習をしました。米山中野球部主将の西條裕喜君(2年)は、「指導のおかげで、相手の胸へ正確に送球できるようになりました。教えてもらったことを練習に取り入れて、試合で生かしたい」と話していました。



投手に正しい体重移動方法を指導する武田さん

## 花苗を手渡し安全呼び掛け

### 上沼高農業クラブ交通安全活動

上沼高農業クラブによる交通安全活動「セーフティーキャンペーン」が6月29日、国道346号沿い「産直なかだ愛菜館」前で行われました。活動にはクラブ員約40人が参加。佐沼警察署、交通安全指導隊員も参加



花苗を手渡し安全運転を呼び掛けるクラブ員

指導隊中田支部などの協力での花苗200鉢を道行くドライバーと、車で愛菜館に来店した人へ手渡し、安全運転を呼び掛けました。

花苗は、クラブ員が種をまき、水かけや草取りなどの管理をして大切に育てたもの。家に事故無く無事に帰ることを願い、「無事力エ」と書いた折り紙の力エも添えて手渡しました。

部長の榊原聖也君(3年)は、「最近、市内で交通事故が多発している。この活動で少しでも事故が減ってもらえればうれしい。ドライバーの皆さんには、自分たちが育てた花苗を大切に育ててほしいです」と話していました。

## 災害時の応援体制を万全に 市内5業者、隣接自治体と応援協定締結

地震や風水害、林野火災などで大規模な災害が発生した場合に備え、生活物資や防災資機材などの供給を円滑に進められるように、6月20日、市と市内の5事業所が応援協定を締結しました。

ウジエスーパー、エスビー食品(株)、イオン(株)ジャスコ南方店、(社)宮城県トラック協会登米本吉支部、宮城県北生コン協同組合の5事業所、大規模災害が発生した場合、食料や水、生活用品の供給、緊急物資の輸送、避難所としての施設利用、被害の拡大防止と復旧に協力する内容となっています。

布施市長は「集中豪雨や地震などの災害は、その発生を予測し被害を完全に無くすることはできないので、防災と併せて『減災』の活動を進めていかなければいけません。関係機関が協力、連携すること



握手をして災害時の連携を円滑に進めることを誓いました

で、市の安全を守っていきたい」とあいさつしました。また、7月6日には宮城県北と岩手県南の自治体による災害時相互応援協定締結式が、一関市役所で開かれ、井林助役が出席し、協定を締結しました。

市ではこれまで、市内建設業者で構成する地域災害対策協議会、みやぎ生活協同組合、南三陸町とそれぞれ災害時の応援協定を結んでいます。今後は、医薬品販売業者と協定を取り交わす予定です。



協定書に署名する布施市長と5事業所の出席者



# 社会復帰の支援を国に要請

## 全国ハンセン病市町村連絡協総会

「全国ハンセン病療養所所  
在市町村連絡協総会」が  
7月13日、ホテルサンシャイ  
ン佐沼で開かれました。  
総会は、全国に13カ所ある  
国立ハンセン病療養所の所在  
市町村で輪番制により開催す  
るもの。登米市での開催は、  
旧迫町時代の平成6年以來と  
なりません。

総会には、全国11市町から  
首長や議長ら約40人が出  
席。会長の細瀬・東村山市長  
（東京都）が「療養所がある自



登米市を会場に開かれた全国ハンセン病連絡協総会

治体で、それぞれ抱えている  
問題を話し合い、解決方法を  
見つけていきたい」とあいさ  
つ。布施市長は「全国各地の  
首長さんとの情報交換で問題  
を共有したい」と述べました。  
決議では、入所者の社会復  
帰支援や差別と偏見を解消す  
るために、入所者への年金支  
給、看護・介護体制の充実、  
ハンセン病を正しく理解する  
ための学校教育と啓発事業を  
進めていくことなど、国に要  
請する7項目を決めました。



霊安堂へ献花し故人の冥福を祈る首長ら

翌14日には、献花式に出席  
するため、首長らが東北新生  
園を訪問しました。

式では、入所者を代表して  
久保瑛二入所者自治会長が  
「開所以来750人の方々が  
命を落とし、いまだに417  
人が霊安堂に眠っている。熊  
本の違憲判決から5年。しか  
し、わたしたちの将来などは  
何一つ解決していない。協議  
会には今後も、わたしたちを  
支えていただきたい」とあい  
さしました。

その後、一人一人霊安堂へ  
献花し、故人の冥福を祈りま  
した。また、園内にあった学  
校を改装して6月に開館した  
「しんせい資料館」や、平成20  
年に完成予定の居住棟建設工  
事現場などを見学。あらため  
て当時の苦しみを痛感し、問  
題を再認識していました。

**ハンセン病**  
「らい病」による発病で感  
染症。感染し極めて化治  
すことは極めて難しい。全  
学療法による病気の立  
療養所は13カ所あり、東  
立の療養所は青森市の「松  
森市」の「松丘養養園」と  
登米市の「東北新生園」の  
2カ所。



中田町消防団員によるかご止め工法

## 水害に備え 水防体制強化

### 北上川右岸堤防で水防演習

水防技術の向上、体制強化  
を目的に市水防演習が7月9  
日、中田町上沼北上川右岸堤  
防で実施されました。  
演習は、市消防団統合を見  
据えて3地区で輪番制で行う  
ことになっており、今回は迫



シート張り工法を披露した石越町消防団員

中田、石越の消防団から団員  
約140人が参加しました。  
井林助役は「災害時には消  
防団員の皆さんの力が必要不  
可欠。訓練を積んで地域の安  
全を守ってほしい」とあいさ  
つ。遠藤卓郎中田町消防団長  
が「今地球上では思いがけな  
い自然災害が発生している。  
日ごろの成果を発揮してほし  
い」と訓示を述べました。

訓練は、大型台風が発生で  
北上川が増水し、堤防の亀裂  
洗掘、漏水などが生じたこと  
を想定。土のうを使った積み  
土のう工法、シート張り・か  
ご止め・月の輪工法などを各  
団ごとに実施しました。  
会場となった堤防では、雨  
の中、本番さながらの演習が  
展開されました。

## 共生社会の実現を目指し

### 県身体障害者福祉大会in登米

第22回県身体障害者福祉大  
会が7月15日、登米祝祭劇場  
で開催されました。  
県内の障害者や福祉関係者  
ら約850人が参加。米沢英  
二会長は「障害者自立支援法  
が10月から本格的に施行され



県内から障害者や福祉関係者らが集まった福祉大会

るが、利用者負担が増えるな  
ど問題が多い。行政や関係機  
関と連携を取って解決してい  
きたい」とあいさつしました。  
大会は、恵泉会若草園施設  
長の金野郁子さんによる講演  
や、アトラクション、体験発  
表のほか、更生援護功労者、  
自立更生者ら60人と1団体へ  
の表彰、障害者自立支援法の  
諸問題早期解決を軸とした大  
会宣言の採択も行われました。  
また、会場には参加者への  
座席案内や昼食配布などのポ  
ランティアに、米山高1年生  
7人が参加。山田香織さん  
（南方町）は「障害者の方々に  
座席に案内したとき、『あり  
がとう』と声を掛けてもらっ  
てうれしかったです」と話し  
ていました。



障害者自立支援法の方向性を話す金野さん

交通死亡事故抑止と飲酒運  
転の根絶を目指し、「1000  
人力旗上げ大会」が7月7日、  
迫町中江中央公園で行われま  
した。

## 日本一安全なまちを目指し

### 交通死亡事故・飲酒運転根絶活動

佐沼警察署管内の交通安全  
協会、安全運転管理者会、指  
定自動車教習所協会、交通安  
全母の会連合会、トラック・

バス・タクシー協会などから  
約1300人が参加。各団体の  
代表が交通安全のメッセージ  
を読み上げました。

宮城県警では、昨年5月に  
多賀城市で発生した飲酒によ  
る暴走運転での高校生死傷事  
故を受け、毎月22日を飲酒運  
転根絶の日指定し、取締り  
を強化しています。



交通死亡事故・飲酒運転根絶を唱える野村署長

管内でも、今年はずでに6人が交通  
事故で亡くなつており、緊急対策として交通パトロー  
ルなどの交通事故防止活動を強化し  
ています。

野村節夫佐沼警察署長は「今年に入り管内では交通死亡事故や飲酒運転が多発しています。これまでもこの大会は大きな成果を上げてきたので、この活動を機

に交通事故が減ることを願いたい」とあいさつしました。  
その後、参加者は白バイ、パトカーを先導に交通事故・飲酒運転防止を記したのぼり旗や横断幕を掲げ、中江地区の飲食店街をパレードしまし  
た。

活動に参加した佐沼地区交通安全協会の大久保榮志会長（南方町）は、「交通事故はちよつとした不注意により発生します。防止するためには、ドライバーや歩行者一人一人が自覚を持つことが大切です」と話していました。



のぼり旗や横断幕を掲げ中江地区の飲食店街をパレードする参加者









「ジャイアンとぼば」と一緒に体を動かす子どもたち

## 共同生活で家庭の大切さを学ぶ

### 東和で生活体験宿泊学習



家庭では普段やることのない家事をこなす子どもたち

今年で7年目となる鱒淵小生活体験宿泊学習が、7月5日から8日まで「及基と源氏ポタル交流館」で行われ、4年生から6年生までの児童16人が参加しました。

共同生活を通して基本的な生活習慣を身に付け、自主性や協調性を養ってもらうことが目的。学校に通いながら洗濯や掃除、食事の準備などをして共同生活を送りました。子どもたちは、この宿泊学習を楽しみにしていたようで、真っ先に学校から帰ってくる。まずはみんなで宿題を済ませます。その後はグループごとに分かれて、家庭では普段やることのない家事を喜んでこなしていました。今回の体験を通じて、家事の大変さや協力し合う大切さを学びました。

## 親子で楽しくスキンシップ

### 南方サポートセンターで「ぼっぼの日」

地域交流会「ぼっぼの日」のイベントが7月8日、南方子育てサポートセンターで開催され、市内の親子125人が参加しました。

ゲストは、大崎地方の男性保育士グループ「ジャイアンとぼば」。親子の触れ合いをテーマに、家庭で楽しめるゲームや体操などを披露し、親子で遊んでいます。今回は、テレビヒーローな

どの衣装を着て、カエルのおもちゃの体操作りやパラパラ踊りなどを繰り出し、参加者と一緒に体を動かして楽しみました。

ジャイアンとぼばの菅原さんは「各家庭で少しでもいいので、お子さんと触れ合う時間を持つてほしい」と話していました。今後もサポートセンターでは、親子クッキングやおはなし会などを実施します。

## 絵本の楽しさを親子で実感

### 石越で子育て講座



親子に絵本を読み聞かせる横田さん

子育て講座「親子で楽しむ絵本とわらべうた」が6月28日、石越子育て支援センターで開催され、約20組の親子が参加しました。



スカーフを使った遊びで楽しむ参加者

講師は仙台市在住の「絵本と木のおもちゃの店横田や」の横田敬子さん。果物が描いてある絵本を使い、子どもたちに問いかけながら本を読み聞かせたり、人形劇やスカーフを使って遊んだりしました。

また、絵本に関する質問コーナーも設けられ、保護者から「本を読んで聞かせても落ち着いて聞いてくれない。どのようにすればいいのか」との質問に、横田さんは「小さいうちは強制せずに、遊びの延長で楽しませるように」と答えていました。参加した親子は、絵本の楽しさ、大切さをあらためて感じていたようでした。

## 地域の文化を育み続ける

### 米山文化協会設立30周年記念式典

米山文化協会（鈴木敬一会長）が設立30周年を迎え、その記念式典と祝賀会が7月2日、中津山公民館で行われました。

同協会は、昭和52年に設立して以来、毎年独自で発表会を開催したり、社会福祉施設を慰問したりするなど、これまで地域に根ざした活動を展開しています。式典では、初代会長の千枝

哲雄さんと二代目会長の佐々木善男さんに、協会の発展、地域文化の向上に寄与したとして、表彰状と記念品が贈呈されました。

祝賀会では、県内外のコンクールなどで毎回高い評価を受けている米山丸山太鼓や、米岡小ジュニアブラスバンド部、米山中吹奏楽部による演奏も披露され、式典を大いに盛り上げました。

## 昔日の芭蕉翁になりて一句詠む

### 登米で第55回芭蕉祭俳句大会



思い思いの気持ちを作品にする席題部の参加者

第55回登米芭蕉祭俳句大会（市・とよま俳句会主催）が6月25日、登米公民館で開催されました。

この大会は、俳人松尾芭蕉が、江戸時代初期の元禄2年（1689年）6月に「奥の細道」の旅で松島から平泉へ向かう途中、登米に一宿したことを記念して、昭和27年から開催しています。当日会場で発表される題で投句する席題の部に59人が参加し、118句を投句。事前に投句する一般兼題の部に130人が576句、学生兼題の部には、市内27小・中学校5高校の児童生徒2559人から3161句が寄せられました。

作品は、詠み手の思いが込められた力作ばかり。部門ごとに特選・秀逸・佳作が選ばれ表彰されました。

## 安全で安心なまちを宣言

### 津山で防犯教室・交通安全大会



宮城県警察音楽隊とカラーガード隊によるふれあいコンサート

津山地区防犯教室・交通安全大会（津山地区防犯協会・交通安全協会津山支部主催）が6月29日、津山若者総合体育館で開催され、約550人の地域住民が参加しました。

「安全・安心なまち宣言INつやま」をテーマに、防犯や交通安全対策に対する意識を高めることと、不法行為防止などを目的に開催。午前の防犯教室では、幼稚園児、小・中学校児童生徒を対象に行われた防犯寸劇や、小学生による「防犯・イカのおすし宣言」で防犯意識を高めました。

午後からは交通安全大会を実施。交通安全寸劇や交通安全宣言が行われました。また、宮城県警察音楽隊とカラーガード隊によるふれあいコンサートも開催され、素晴らしい演奏と演技に、会場は大きな拍手に包まれました。



「防犯・イカのおすし宣言」で防犯を呼び掛け



演奏を披露する米岡小ジュニアブラスバンド部



フラッシュ



### 犯罪がない明るいまちを願い

社会を明るくする運動の啓発活動が7月1日、ジャスコ南方面店、ヨークベニマル佐沼店、みやぎ生協加賀野店で行われました。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深めてもらうもの。保護司会、更生保護女性会員らが参加し、啓発用のチラシなどを来店者へ配り協力を呼び掛けました。

### 地域医療の充実に向けて

今後の地域医療のあり方について考えようと、市立病院職員有志らの呼びかけで「ふるさと登米の地域医療を考える」が6月25日、迫公民館で開催されました。日野秀逸東北大教授が「安心してかかる地域医療とは」と題して講演。佐沼病院助産師などから医療現場の現状報告もあり、緊急な医師確保の必要性を確認しました。



### きれいに布が染まったよ

放課後の時間を利用し、異年齢や地域住民との交流などを目的に、「とよま元気っ子クラブ」が6月から始まりました。対象は登米小3～6年生。3回目となる7月5日は、登米児童館で漢方薬や染料に使用する「アカネ」の根を使った草木染めに児童20人が挑戦しました。今後もコースター作りや昔の遊びで楽しみます。



### 伝統芸能の継承活動が認められ

「地域の伝統文化（明治安田クオリティオブライフ文化財団主催）」助成対象に豊里町の「大曲法印神楽保存会」が選ばれ、6月22日、中田庁舎で助成金目録贈呈式が行われました。大曲法印神楽は、昭和50年に旧豊里町の無形民俗文化財に指定され、現在は市の文化財。後継者育成活動などが評価されての助成となりました。



石越駅からくりはら田園鉄道に乗りました

「第3回なかだっ子ともだちづくり交流会（中田町都市農村交流促進協議会主催）」が、7月22日から24日まで、気仙沼市などで開催されました。この事業は、平成5年から

交流している横浜市泉区中田町との交流をより促進させるため、平成16年から始めたもの。子どもたちの自然体験交流などを通じて、都会と農村地域の相互理解を深めてもらうことも目的として開催しています。今回は、中田町内の小学4～6年生44人と、横浜市泉区中田町の小学3～6年生47人の児童が参加。初日は気仙沼市の大島キャンプ場、2日目は栗原市の花山青少年自然の家に宿泊しました。子どもたちは、地引網体験やキャンプファイヤーなどで交流し、親睦を深めました。

### 合言葉は「なかだ！」

### 中田で「なかだっ子交流会」



気仙沼市の田中浜で地引網体験する子どもたち

### 元気におかわりもう1回！

### 豊里でカレーライスパーティー



保護者と一緒に作ったカレーライスをおいしそうに食べる園児たち

「カレーライスパーティー」が7月7日、豊里幼稚園で園児とその保護者が参加して行なわれました。この催しは、人や物、自然とのかわりを大切にすることも、野菜の

栽培や料理などの体験活動をするもの。園児は保護者と一緒に、自分たちが育てたジャガイモなどを、洗ったり皮をむいたりして調理をしました。出来上がったカレーライスは、園庭にシートを敷き、夏雲が広がる空の下で、みんなで仲良く味わいました。また、この日は七夕ということで、笹の葉に親子で願い事を書いた短冊などの飾り付けも楽しみました。園児たちは、「自分で作ったカレーライスはおいしい」と言いながら、おかわりをしていました。

### 楽しく遊んでみんなで下校 迫で子ども待機スペース交流活動

集団下校で児童の安全を確保するため、北方小「北方子ども待機スペース交流活動」が7月4日から始まりました。この活動は、授業が早く終わる低学年児童のため、高学年が下校する時間まで校舎の空き教室や校庭などを利用して実施するもの。地域住民が交代で講師となり、休日を除く火曜日と水曜日に、1年生から3年生までの児童58人

と交流します。参加する講師はボランティアで、防犯協会、子ども会育成会、婦人会、区長会、老人会、交通安全協会、PTAの昔遊び、軽スポーツなどの指導に当たります。参加児童は「宿題を見てもらったり、みんなで昔遊びをしたりして楽しい」と話していました。



集団下校するまでの間、地域住民と一緒に宿題をする児童たち



新刊紹介＝迫図書館＝ ☎0220 (22) 9820

■大人向け



「さつよ嬢おらの一生、貧乏と辛抱」  
石川 純子／著

どんな境遇のときにも、希望を失わなかった北方のさつよ嬢の話。



「ギフト」  
ル＝グウィン／著

ル＝グウィンの「ゲド戦記」に次ぐ新たな代表作！



「スピン」  
山田 悠介／著

バスジャック発生！東京タワーに着くまで降りることができない。

■子ども向け



「十歳のきみへ」  
日野原 重明／著

家族の大切な人間とは何か、95歳現役医師が送ったメッセージ。



「こちらたまご応答ねがいます」  
岸 信子／著

一人っ子の俺に、お母さんのお腹の中の卵が話しかけてきたぞ。



「いたずらニャーオ」  
アン・ホワイトヘッド・ナグダ／著

転校生ラーナの家をいたずら好きの子猫がやってきた。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わが家のアイドル

No.16



小野寺 花伶ちゃん  
(東和町米谷第3区)  
平成15年10月21日生まれ  
(2歳)  
友明さんの長女

花伶ちゃんはアンパンマンが大好き。ビデオは毎日何度も見ている。誕生日が同じ9カ月の妹の面倒を見たり、おばあさんの畑の手伝いで芋掘りをしたりするなど、やさしい花伶ちゃんです。



瀬ヶ沼 翔空くん  
(中田町加賀野一区)  
平成16年7月16日生まれ  
(2歳)  
貴士さんの次男

犬が好きな翔空くんは、家で飼っている4匹のダックスフントと兄弟で仲良く遊んでいます。バスケットボールのチェストパスや、トランポリンなどが得意な運動神経抜群の翔空くんです。



島瀬 望歩ちゃん  
(米山町野手谷地)  
平成16年4月20日生まれ  
(2歳)  
正義さんの長女

望歩ちゃんはアンパンマンのブロックがお気に入り、いつもお家を作って遊んでいます。今はママと一緒にトンボ捕りに夢中で、上手に捕まえられます。望歩ちゃんはお菓子が大好きです。



櫻田 海斗くん  
(南方町一ノ曲)  
平成17年1月12日生まれ  
(1歳)  
正弘さんの長男

ミニカーなどの車のおもちゃが大好きな海斗くん。出掛けるときも手から離しません。いつもおばあさんと一緒に子育てサポートセンターに行って遊んでいます。ミニトマトが好物です。

まちの若い衆

No.16



佐藤 美紀さん (24歳)

さとみ  
石越町第十区・さそり座

スポーツの楽しさ大切さを子どもやお年寄りに伝えたい

▼身長と血液型 160センチでO型です。  
▼現在は 石越公民館内にある総合型スポーツクラブ「いしこしエンジンヨイススポーツクラブ」のマネージャーをしています。各種スポーツや転倒予防・筋力アップ運動などの指導に当たっています。  
▼自分の性格 友達からはよく天然ボケといわれます。明るい性格です。  
▼休日は 友達と一緒に中学から続けているテニスをして遊んでいます。  
▼趣味は 食べることや飲むこと。お酒が好きで、特に日本酒が大好きです。また、気分転換で部屋の模様替えは月に2回は必ずしています。  
▼理想の男性像 やさしくて物静かで、自分の考えをしっかり持っている人。  
▼結婚は 今のところは予定はありませんが、早く(27歳までには)したいです。  
▼今やってみたいこと ワールドカップを見て感動したので、女子フットサルチームを作りたいです。



佐藤 裕太君 (豊里小4年)  
(豊里町横町・勝さん方)

「今は人数が足りなくて試合はできないけれど、仲間を増やして大会に出場したい」と話す裕太君。スポーツ少年団でミニバスケットボールクラブに所属し、週3回小学校の体育館で練習しています。しかし、5、6年生の団員はいなく、団員数は2、4年生の8人。試合をするためには最低10人が必要で、キャプ

テンを務める裕太君は、大会に出場するために、仲間が増えることを強く望んでいます。中学では中総体優勝、高校はバスケットボールの名門、秋田県の能代工高でインターハイ優勝と、夢のレールを敷いている裕太君。「最終的には、プロ選手になってプレイしたい」。力強く話してくれました。

仲間を増やして大会に出場したい

ぼくらの夢

No.16

文芸

短歌

作品募集!

■俳句と短歌・川柳の隔月掲載。締め切りは毎月10日。住所、氏名、電話番号を記入してご応募ください。  
■応募者多数の場合は抽選で掲載します。  
■来月9月号は俳句と川柳を募集します。

- 筋ジムのハンディにめげず前向きに作詞作曲に励む 丸山 米子 (東和)
- 引越しの荷を積み車杉の木に良く透る声のほととぎす聞く 折居由紀子 (米山)
- 度々の遅延に歌友等の気遣いに感謝と詫びの心忘れむ 水野トヨコ (米山)
- 神棚の恵比須大黒御田の神豊作願ひ植上げの餅 津花 秀喜 (米山)
- 紙風船曾孫よろこびつき跳ねる八枚接ぎの赤白黄 熊谷てる子 (中田)
- 空梅雨のやつとの雨に植え終わる小豆ピーマン苗の伸びたる 遠藤 敦子 (中田)
- 孫たちの話の中に交じりたく流行の歌を録画して聞く 小野寺典子 (中田)
- 青葉風心にまとう嬉しさよ舞い終えし日の安らぎの中 熊谷たかよ (中田)



市民の広場

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報係まで情報をお寄せください。

■総務部総務課広報係  
☎987・0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1  
☎0220 (22) 2090 FAX0220 (22) 9164  
Eメール koho@city.tomeniyagi.jp



# “転び”を防いで介護予防

## ～米山町での介護予防事業の成果（1）転倒と長座位立ち上がり～

手軽に身体機能を知る方法として、床に足を伸ばして座った姿勢から、人に頼らず、椅子や机などにもつかまらずに立ち上がるまでの時間を測定する「長座位立ち上がり」を紹介します。

測定の動作は写真にあるように、①床に足を伸ばして両手を太ももの上に置いて座ります。②合図とともに立ち上がります(ここから時間を計ります)。③床に手をついても構いません。④普段どおりの速さで行ってください。⑤立ち上がったなら止まります(ここまでの時間を計ります)。この場合、②～④の立ち上がり姿勢は、一番楽な方法で構いません。

県北地域の70～85歳の2,241人を調べた結果、長座位立ち上がりの時間が長い人ほど、その後の1年間で転びやすくなることが明らかになりました。

例えば、2.6秒以下で立ち上がれる人に比べて、4.6秒以上かかる人や、机や椅子などにつかまらなると立ち上がれない人では、転ぶ危険性が約2.5倍高いことが分かりました。

また、米山町では“いきいきリーダー”を中心とした介護予防事業を導入し、「いきいき体操よねやま」の普及や「転ばないための住環境の見直し」に努めてきました。その活動の1年間で70～85歳の人たちの長座位立ち上がり動作が速くなる傾向がみられ、転倒率も23.8%から17.8%と低くなりました。

もし、この立ち上がり動作がうまくできなと感じたら、“転び”に要注意です。

例えば、家の中や庭先のちょっとした段差に注意を払い、居間や廊下にある不必要な小物類や電気コードなどは片付けるようにしましょう。

(東北文化学園大学教授 植木章三)



↑計測開始

長座位立ち上がり動作の方法

↑計測終了

【問い合わせ】 市民生活部 健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

### 障害者就業相談のお知らせ

**【相談日】** 8月22日(火)  
**【場所・時間】** 登米小規模作業所 午前10時～午後12時  
 県登米保健福祉事務所 午後2時～4時  
**【申し込み】** 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課福祉係へ申し込みください。  
**【問い合わせ】** 福祉事務所社会福祉課 ☎ 0220 (58) 5551  
 各総合支所市民福祉課

### 8月の休日当番医

休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)			
8/6(日)	米谷病院	東和町	☎0220 (42) 2007
13(日)	菅原内科クリニック	迫町	☎0220 (22) 0888
20(日)	大坂医院	中田町	☎0220 (34) 6625
27(日)	八木小児科医院	迫町	☎0220 (22) 2566
9/3(日)	よねやま病院	米山町	☎0220 (55) 2011
診療時間 9:00～17:00 休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)			

### 母子健康手帳の交付・相談

毎週月曜日 8:30～11:30

原則として、住所地の総合支所市民福祉課保健係で交付します。  
 上記以外においての際は、事前にご連絡ください。

### 大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

8/17(木)	みやぎ登米農協本店	10:00～12:00	全血
	ヨークベニマル佐沼店	13:30～16:30	
26(土)	イオン(株)	10:00～12:00	全血
	ジャスコ南方店	13:00～16:00	
30(水)	中田総合支所	10:00～11:00	成分
	予約☎0220 (34) 2313	13:00～15:00	

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116

\*成分献血は予約が必要です。1週間前までに予約してください。

# 健康 & 福祉

## 8月の保健カレンダー

※時間は受付時間

迫 迫保健センター ☎0220 (22) 5554		登米 登米総合支所市民福祉課 ☎0220 (52) 5054		東和 東和総合支所市民福祉課 ☎0220 (53) 4112	
3(木)	離乳食教室 8:30～9:30	10(水)	子宮がん・骨粗しょう症検診 個別に通知します	3(木)	子宮がん検診、骨粗しょう症検診 受け付け・実施時間については、個別に通知します
7(月)	子育て開放日・栄養相談日 9:30～12:00	7(月)	健康(栄養)相談 8:30～11:30	7(月)	なんでも健康相談 9:00～11:00
10(木)	2歳児歯科健診 8:30～13:00	9(水)	わいわい広場 10:00～11:30	24(木)	こころの相談(要予約) 13:30～15:30
22(火)	乳がん検診、行政区ごとに	18(金)	こころの相談 13:30～14:30		
9/5(火)	骨粗しょう症検診 受付日を指定	23(水)	わいわい広場 10:00～11:30		
中田 中田総合支所市民福祉課 ☎0220 (34) 2311		豊里 豊里総合支所市民福祉課 ☎0225 (76) 4113		米山 米山総合支所市民福祉課 ☎0220 (55) 2112	
9(水)	1歳6カ月児健診 12:30～12:45	11(金)	何でも健康相談 9:30～11:30	7(月)	健康相談 9:00～11:00
22(火)	こころの相談(要予約) 13:30～15:30		こころの相談室 13:15～17:00	22(火)	子宮がん検診、骨粗しょう症検診 受け付け・実施時間については、個別に通知します
25(金)	離乳食相談 13:00～13:10	22(火)	総合検診(基本健診、結核・肺がん、前立腺がん、大腸がん、胃がん、肝炎ウイルス) 詳細については配布された通知をご覧ください	25(金)	骨粗しょう症検診 9:30～9:45
		26(土)	27(日)	28(月)	離乳食教室 9:30～9:45
				29(火)	こころの相談(要予約) 9:30～15:00
石越 石越総合支所市民福祉課 ☎0228 (34) 2112		南方 南方総合支所市民福祉課 ☎0220 (58) 2113		津山 津山総合支所市民福祉課 ☎0225 (61) 5011	
1(火)	健康アップセミナー 9:30～10:00	1(火)	こころの相談(家族相談) 要予約	1(火)	総合検診(結核、肺がん、基本健診、胃がん、前立腺がん、骨粗しょう症検診) 詳細については配布された通知をご覧ください
3(木)	ふれあい家族料理教室 9:30～10:00	7(月)	健康相談 要予約	5(土)	こころの相談 9:30～11:30
10(木)	こころの相談 10:00～15:30	10(木)	こころの相談(医師) 要予約	8(火)	こころの相談(フィットネスルーム) 9:30～16:00
14(月)	総合相談 9:30～16:00	22(火)	乳がん検診 受け付け・実施時間については、個別に通知します	21(月)	健康相談(フィットネスルーム) 9:30～16:00
22(火)	離乳食教室 9:30～9:45	26(土)			

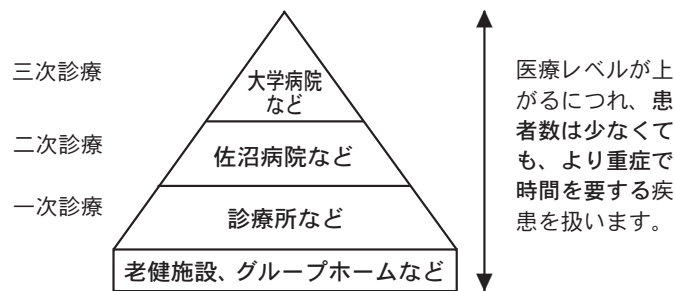
不明な点は、各総合支所市民福祉課保健係までお問い合わせください

### こちら地域医療連携室



#### かかりつけ医を持ちましょう!

人間は病気になると、病気以外にも家族の問題や、仕事の問題、悩みなども同時に抱え込みます。そんなとき、日ごろの自分を良く知っている先生(かかりつけ医)にまず診察していただいた方が、適切に対処してもらえることが多いです。下の図を見てください。医療の構造を分かりやすく表してみました。



実は病気の大半は軽症で、その科が佐沼病院にしかない場合以外、診療所で対応できます。一次診療がこれに当たります。例えば普通、風邪でCT写真を撮ったりはしません。つまり大きな病院でなくて良いのです。本来、軽症の病気に対しては、医療費も待ち時間も少なく済むはずですが、あなたを良く知っていて、夕方でも普通にご診てもらえる診療所こそが、かかりつけ医になり得るのであり、入院が必要と判断されたら、紹介してもらえば良いのです。佐沼病院では紹介状をお持ちいただくと、初診時にかかる特定療養費420円が免除されます。

図のように、医療では、自分の病気以外のことも詳しい診療所の先生(かかりつけ医)と病院では当然役割が違うことを踏まえ、上手に受診しないと、大きな病院の医師は軽症の患者で時間をとられ、重症患者が待たされたあげく、じっくり診てもらえないことになりかねません。もし、皆さんや家族がこの重症患者だったらどう思われるでしょうか? 大病院では午後は入院患者の治療や検査がありますが、かかりつけの先生なら、午後でもじっくり診てもらえます。

大病院へ行けば間違いないとする発想はかかりつけ医の長所を生かしていません。かかりつけ医を持つことで、患者も医師も負担の少ない医療が実現できるのです。これが医療連携の第一歩とわたしたちは考えています。

あなたはかかりつけ医をお持ちですか?  
 地域医療連携室 室長 千葉正典(内科医師)

【問い合わせ】 市立佐沼病院 地域医療連携室  
 ☎ 0220 (22) 5511 内線 215  
 FAX 0220 (20) 7122



## 放送大学学生募集 (10月入学)

放送大学(文部科学省・総務省所管)は、スカパーフェクトTV、ケーブルテレビなどで、放送による授業を行っている正規の通信制大学です。

**【募集学生の種類】** ▶教養学部①全科履修生②選科履修生③科目履修生▶大学院④修士選科生⑤修士科目生

**【応募資格】** ①、④、⑤は満18歳以上、②、③は満15歳以上

**【募集期限】** 8月15日(火)まで

**【資料請求(無料)・問い合わせ】**

放送大学宮城学習センター  
〒980-8577

仙台市青葉区片平2-1-1  
(東北大学片平地区内)

☎ 022(224)0651

FAX 022(224)0585

**【URL】** <http://www.u-air.ac.jp>

## 石綿に関する 「健康管理手帳」について

過去に石綿を取り扱う作業などに従事し退職した人が対象になります。

まず、最寄りの医療機関で相談の上、石綿健康診断を受診するようにしましょう。一定の業務(※1)・要件(※2)に該当する人の申請により「健康管理手帳」が交付されます。

※1:石綿など(その重量の1%以上を超えて石綿を含むもの)を製造または取り扱う業務。

※2:両肺に石綿による不整形陰影がある。または石綿による胸膜肥厚がある。

手帳の交付を受けたら、指定機関(労災病院)で年2回、無料で石綿健康診断が受診できます。

**【問い合わせ】** 宮城労働局

労働基準部 安全衛生課

☎ 022(299)8839

## 第1回登米市長杯争奪 ソフトボール大会

**【日時】** 9月3日(日) 午前9時～

開会式、午前9時30分試合開始

※小雨決行

※雨天時は午前6時に決定し、代表者へ連絡します。

**【会場】** 東和総合運動公園多目的グラウンド

**【種別】** 成年男子

**【参加資格】** 市内の事業所チームおよび市内のクラブチームなど

**【チーム編成】** 監督1人・コーチ1人・スコアラー1人・選手25人以内とし、監督およびコーチが選手を兼ねる場合は、選手登録を行うこと。

**【参加料】** 1チーム5,000円

**【申込方法】** 市ソフトボール協会事務局(鎌田)まで電話で連絡願います。その後、申込用紙に必要事項を記入し、参加料を添えて申し込んでください。

**【申込期限】** 8月18日(金)

**【申し込み・問い合わせ】**

〒987-0702

登米市登米町寺池八丁田待井6-4  
登米市ソフトボール協会

事務局 鎌田 智之

☎ 0220(52)2870

携帯 080(6035)2098

## パソコン相談室

◆無料相談会

パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。

パソコン持ち込み可能な人は、持参してください。

**【日時】** 8月20日(日) 午前10時～正午

**【場所】** 石越公民館 研修室

**【申込期限】** 8月18日(金)

**【申し込み・問い合わせ】**

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220(21)5262

## 登米祝祭劇場 8月のイベント情報

登米祝祭劇場  
☎ 0220(22)0111

◇長澤喜一 くれよん絵展

1日(火)～31日(木) 午前10時

**【入場料】** 無料

**【問い合わせ】**

登米祝祭劇場

☎ 0220(22)0111

◇えほん・おもちゃであそぼう!!

ふれあいひろば

5日(土) 午前10時

**【入場料】** 1家族 300円

**【問い合わせ】**

NPO法人

すくすく保育研究所

☎ 0220(34)7440

◇佐沼高校箏曲部演奏会

12日(土) 午後1時30分

**【入場料】** 無料

**【問い合わせ】**

宮城県佐沼高等学校

☎ 0220(22)2022

◇サマーバンドフォレスト

19日(土) 午後1時30分

**【入場料】** 前売り 500円

**【問い合わせ】**

BEET POP STUDIO

☎ 0220(22)3945

◇祝祭お祭り広場

20日(日) 午後4時5分

**【入場料】** 無料

**【問い合わせ】**

祝祭お祭り広場実行委員会

☎ 0220(22)0111



遠藤 綾花ちゃん  
(豊里町横町・志郎さん)



千葉 大輔くん  
(豊里町長根・友幸さん)



千葉 湧気くん  
(豊里町竹花・匡宏さん)



阿部 結衣ちゃん  
(登米町鉄西・功さん)



鈴木 爽くん  
(中田町城内・豊さん)



白石 元太くん  
(中田町新小路・達哉さん)



阿部 美幸ちゃん  
(津山町本町四丁目・浩幸さん)



菅原 愛弥ちゃん  
(津山町横山10区・昇さん)

7月21日までの  
3歳児健診(3歳  
6カ月~7カ月児)で  
むし歯がなかった子は、  
市内6地区で  
29人中12人でした



及川 大地くん  
(東和町錦織第3区・稔さん)



今野 勝太くん  
(中田町加賀野一区・勝弘さん)



三浦 礼くん  
(中田町加賀野一区・教順さん)



佐々木愛花ちゃん  
(中田町小島・正博さん)

## 「応急手当普及員講習」受講者募集

応急手当普及員講習を受講すると、所属する事務所の従業員や防災組織の構成員などに対して、普通救命講習の内容が指導できます。

**【日時】** 8月23日(水)～25日(金)までの3日間  
午前9時～午後5時(受け付けは午前8時30分～)

**【場所】** 迫公民館2階研修室および大会議室

**【募集人員】** 30人(定員になり次第締め切ります)

**【内容】** 応急手当の基礎知識、救命に必要な応急手当の基礎実技、指導技法など

**【申込方法】** 申込書に住所、氏名、生年月日、電話番号を明記し、ファクシミリまたは電子メールで申し込みください。

※電話での申し込みは受け付けません。

※申込書用紙は消防本部救急救助課と消防署にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

**【受講料】** 3,200円(テキスト代)

※これまでに、応急手当普及員講習を受けたことがあるなどして、テキストを持っている人は今回の購入は不要です。

**【申込期間】** 8月1日(火)～10日(木)

**【その他】** 受講時は、昼食を持参してください。

**【申し込み・問い合わせ】** 消防本部救急救助課

☎ 0220(22)0119

FAX 0220(22)4699

✉ [kyukyukyujou@city.tome.miyagi.jp](mailto:kyukyukyujou@city.tome.miyagi.jp)

**【URL】** <http://www.city.tome.miyagi.jp/firehouse/index.html>



## パソコン講座受講生募集

南方住民情報センターでは、市民のIT技術（情報通信技術）向上を目的としてパソコン講座を開催します。  
**◇表計算（エクセル）初級講座**  
**【日時】** 8月23日（水）～25日（金）午後7時～9時  
**【場所】** 南方住民情報センター（南方庁舎内）シアターホール  
**【対象】** 市内に在住または勤務・在学している人  
**【内容】** 表計算ソフト（エクセル）の基本用語、基本操作を勉強し、出納帳などの作成を行います。

**【受講資格】** 入門講習を受講した人もしくは同程度の知識のある人で、マウスおよびキーボード操作のできる人  
**【募集人員】** 18人（先着）  
**【参加費】** 1,000円程度（テキスト代）  
**【受け付け】** 8月8日（火）午前10時から電話受け付け開始  
**【申し込み・問い合わせ】** 南方住民情報センター  
**☎** 0220（58）5557  
**▼開館日時：**火～日曜日 午前9時～午後5時**▼休館日：**月曜日・祝日・年末年始（祝日が土・日曜日の場合は開館します）

## 国民年金だより

### 国民年金保険料は口座振替がおすすめ！ ～便利・安心・確実～

仕事が忙しくて、ついすっかり国民年金保険料の納付を忘れてしまったことはありませんか？

国民年金の保険料は、月末までに納めないといけません。納め忘れがあると、年金額が少なくなるばかりでなく、万が一のとき、障害基礎年金などの受給ができなくなる場合があります。

年金を確実に受給するためには、「口座振替」を利用することがお勧めです。「口座振替」にすると、毎月指定の金融機関の口座から保険料が自動的に引き落とされるので、毎回金融機関などの窓口に行く手間がはぶけて、しかも納め忘れがなく安心です。自身の口座以外でもいいので、一つの口座から家族全員の分を引き落としすることもできます。

手続きは、①国民年金保険料納付案内書または年金手帳、②預金（貯金）通帳、③通帳届出印を持って、口座のある金融機関や郵便局で申し込んでください。

#### ◇口座振替のお得な情報

保険料の引き落としの時期を通常の一カ月前にすることで、毎月50円ずつお得になります。これを保険料の早割といいます。

（一部免除を受けて減額した保険料を納付している人は、早割は利用できません）

#### ◇さらにこんな方法も

毎年4月に1年分を納付したり、4月と10月に半年分ずつ納付したりする前納は、納付書でも利用できる保険料割引の方法です。しかし、納付書より「口座振替」で利用したほうが割引額は多くなります。

**【問い合わせ】** 市民生活部市民課 ☎ 0220（58）2118  
 古川社会保険事務所 ☎ 0229（23）1200



## 介護老人保健施設なかだ夏祭り

出店やボランティアによる踊り、花火の打ち上げが行われます。

**【日時】** 8月5日（土）午後6時～8時

**【場所】** 介護老人保健施設なかだ東側駐車場（雨天時は施設内デイケアホール）

**【問い合わせ】** 医療法人掬水会 介護老人保健施設なかだ 相談室  
**☎** 0220（35）2655

## 登米の食育を考えるセミナー参加者募集

登米地域の食育を一緒に考えてみませんか？

**【日時】** 8月27日（日）午後1時～4時

**【場所】** ホテルサンシャイン佐沼

**【内容】** ①登米の食に関する実態調査報告②パネルディスカッション：テーマ＝子どもの食事が危ない、大人たちは今何をすべきか

**【参加費】** 無料

**【募集人員】** 150人（先着）

**【申込方法】** 電話、ファクシミリ、電子メールで申し込みください。

**【申込期限】** 8月17日（木）

**【申し込み・問い合わせ】** 県登米地方振興事務所 地方振興部 振興第二班  
**☎** 0220（22）6123  
**FAX** 0220（22）7522  
**✉** tmsinbk2@pref.miyagi.jp

## 白鳥スマイルキッズデー参加者募集

親子で体験保育ができます。  
**【対象者】** 乳児～就学前の児童  
**【内容】** 8月はプール・おだんご遊び（毎月違った体験ができます）  
**【日時】** 月2回（第1・3木曜日）  
 8月は3日（木）・17日（木）午前9時30分～11時  
**【場所】** 白鳥保育園（南方町）  
**【会費】** 無料  
**【持ち物】** 着替え、帽子、汚れ物入れ、体ふき用タオル  
**【申し込み・問い合わせ】** 白鳥保育園  
**☎** 0220（58）2681  
 ※随時、受け付けします。

## 国有財産（土地）の売り払い入札を行います

北上川下流河川事務所では、次のとおり土地の売り払いを実施します。

**◇物件所在地** 登米市東和町米谷字日面64-8（954㎡）

**◇現場説明会** 入札に参加予定の人は、必ず出席してください（印鑑持参）。

**【日時】** 8月10日（木）午前10時～

**【場所】** 北上川下流河川事務所 米谷出張所

**【問い合わせ】** 北上川下流河川事務所 経理課  
**☎** 0225（95）0194  
 詳細はホームページ（http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/）をご覧ください。



## 個人事業税の納付について

平成18年度個人事業税の納期限は、第1期分：8月31日、第2期分：11月30日となっています。

納税通知書が届いたら、忘れずに最寄りの金融機関または県税事務所の窓口で納めてください。

なお、便利な口座振替制度もあります。

また、随時納税相談も当事務所窓口で行っています。

**【問い合わせ】** 県登米県税事務所 納税班  
**☎** 0220（22）6111（内線281・282）

## 松島基地航空祭

自衛隊航空機などの地上展示や展示飛行を予定しています。皆さんぜひお越しください。

今年から、航空祭当日は駐車場の確保が困難であることや基地周辺道路の渋滞緩和などの理由から、基地内へ一般車両の乗り入れはできませんので、公共交通機関をご利用ください。

**【日時】** 8月27日（日）午前9時～午後3時

**【問い合わせ】** 航空自衛隊松島基地広報班  
**☎** 0225（82）2111（内線211）

## NTT東日本発行の電話帳を配達・回収します

NTT東日本宮城支店では、8月中旬に順次、新しい電話帳（平成18年9月発行）を各家庭・事業所へお届けします。その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳と取り替えましますので、配達員へお渡しください。

なお、配達員に古い電話帳を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、タウンページセンタマ

でご連絡ください。  
**【問い合わせ】** タウンページセンタ  
**☎** 0120（506）309

## 高齢者のための巡回相談

県高齢者総合相談センターでは「宮城県民のための巡回相談」を実施しています。

高齢者やその家族の心配ごと・悩みごとについて相談をお受けします。

相談は無料で、相談内容については固く秘密を守ります。

**【相談日】** 9月6日（水）午前10時～午後3時

**【場所】** 登米公民館

**【対象】** 市内在住の高齢者とその家族など

種別	相談の内容	相談員
法律	遺産相続や貸借関係、契約上の問題など	弁護士
税金	税金上のさまざまな疑問や悩み	税理士
介護	高齢者の健康管理や家族介護など	保健師
なんでも	生活上のさまざまな悩み・心配・困りごと	相談センター相談員
施設経営	社会福祉施設運営についてのさまざまな相談	相談センター相談員
障害児(者)の相談	身体・知的・精神障害児(者)の保健・福祉	サポートセンター専門員

**【相談申込】** 予約制。8月23日（水）まで、電話で申し込みください。

**【申し込み・問い合わせ】** 市社会福祉協議会 登米支所  
**☎** 0220（52）4889  
 県高齢者総合相談センター  
**☎** 022（223）1165

## 社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

**【8月の開設日】** 8月16日（水）  
**【時間】** 午前9時10分～正午 午後1時～3時30分

**【場所】** 追公民館

**【問い合わせ】** 古川社会保険事務所  
**☎** 0229（23）1200



## 市歴史博物館 ボランティア募集

市歴史博物館ではさまざまな活動にご協力いただけるボランティアを募集します。

地域で活動しているボランティアの人たちの支援によって利用しやすい環境をつくり、より積極的なサービスを行いたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

**【活動内容】** 博物館施設の受け付けや展示解説、博物館主催イベントの実施補助、博物館の資料台帳と資料整理の補助、関連施設などへの研修、他ボランティア組織との交流

**【応募資格】** 市の歴史・文化に興味のある人で、月に1回以上活動ができる人。心身ともに健康な人。責任感、協調性のある人。年齢、性別は問いません。

**【募集人員】** 若干名

**【応募方法】** 「ボランティア希望」と明記し、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、直接またははがき、電子メールで申し込みください。

**【応募期限】** 8月31日(木)

**【処遇】** ボランティア活動について必要な知識や理解を得ていただくための研修を受講後、ボランティアとして活動していただきます。交通費および食費については、ボランティア各自の負担とさせていただきます。

ボランティア保険には当館の負担で加入します。

**【申し込み・問い合わせ】**

市歴史博物館  
「ボランティア募集」係  
〒987-0511  
登米市迫町佐沼字内町63-20  
☎ 0220 (21) 5411  
✉ rekishi-haku@city.tome.miyagi.jp

## 「宮城ふるさとプラザ」に出品してみませんか

宮城県アンテナショップ「宮城ふるさとプラザ」が昨年7月に東京都豊島区(JR池袋駅東口より徒歩2分)にオープンし、県内の特産品などを販売しています。

販売商品については、選定基準を満たした商品とし、アンテナショップ商品選定委員会の承認を得て、決定されます。

宮城ふるさとプラザで商品を販売してみませんか？

**【取扱基準】**

- ①宮城県内製造の商品であること。
- ②宮城県内に店舗または工場を有すること。
- ③季節商品を除き、継続して商品を供給できること。
- ④各種の法に定められた表示が正しくされており、生産者が製造物責任(PL)保険に加入していること。

**【選定基準】**

- ①上記取り扱い基準を満たしていること。
- ②商品の品質や技術(希少性、独自性、機能性、安全性、設定価格など)に優れていること。
- ③希望する取引条件で合意が得られること。
- ④商品に知名度があること。または知名度が無くとも消費者の需要が見込まれること。

**【問い合わせ】** 産業経済部

商工観光課 観光物産係

☎ 0220 (34) 2734

FAX 0220 (34) 2802



## 石ノ森章太郎ふるさと記念館からのお知らせ

仮面ライダー生誕35周年を記念して「仮面ライダーカブトショー」と夏祭りを開催します。

◇仮面ライダーカブトショー

**【日時】** 8月19日(土) 1回目=午前11時～ 2回目=午後2時～

**【場所】** 記念館表駐車場特設会場

**【観覧料】** 無料

◇夏祭り

**【日時】** 8月19日(土) 午前11時30分～午後9時

**【場所】** 記念館表駐車場特設会場

**【内容】** 仮面ライダーよさこいパレードコンテスト、盆踊り、お楽しみ抽選会、太鼓演奏、バンド演奏、民俗芸能など

**【問い合わせ】**

石ノ森章太郎ふるさと記念館

☎ 0220 (35) 1099

## 石越町 子宮がん検診実施のお知らせ

先に子宮がん検診(集団検診)を実施しましたが、受けられなかった人を対象に下記のとおり実施します。

**【検診期間】**

8月21日(月)～9月2日(土)

**【実施場所】** 市の指定医療機関

**【対象者】** 20歳以上の女性で、先に実施した子宮がん検診(集団検診)を申し込みし、受けられなかった人

**【検診料金】** 無料

**【受診票の交付】** 受診する人には、下記のとおり受診票を交付します。

◆交付期間

8月17日(木)～18日(金)

午前9時～午後5時

◆交付場所

石越総合支所  
市民福祉課 保健係

**【問い合わせ】**

石越総合支所市民福祉課

☎ 0228 (34) 2112

## 米山児童館からのお知らせ

◇なつまつり

**【日時】** 8月4日(金) 午前9時30分～11時30分

**【場所】** 米山児童館遊戯室ほか

**【対象】** 小学生および幼児  
※幼児は保護者の同伴が必要です。

**【内容】** ゲーム、ヨーヨーすくい、おもちゃつくり、スイカ割りなど

**【参加費】** 200円

**【申込方法】** 直接または電話で、8月3日(木)まで申し込みください。



◇館外へ行こう

**【日時】** 8月8日(火) 午前9時～午後4時

**【場所・コース・内容】**

若柳駅からくりはら田園鉄道に乗り、細倉マインパークで下車。バスで花山湖周辺へ。こもれび森林科学館を見学。

**【対象】** 小学生

**【持参するもの】** おにぎり、水筒、汗ふき用タオル、着替え

**【参加費】** 1,000円(乗車券、おやつ代ほか)

**【申込方法】** 直接または電話で、8月4日(金)まで申し込みください。



◇映画鑑賞会

**【日時】** 8月21日(月) 午前10時～正午

**【場所】** 米山児童館遊戯室

**【対象】** 小学生および幼児  
※幼児は保護者の同伴が必要です。

**【参加費】** 無料

※申し込みは不要です。

**【申し込み・問い合わせ】**

米山児童館

☎ 0220 (55) 2313

## 第2回 登米市畜産共進会

飼養管理技術の向上を目指すとともに、家畜改良意欲の高揚と健全な畜産振興のため、畜産共進会を開催します。

畜産農家の皆さん、奮って出品してください。

大会当日は畜産農家に限らず見学できます。気軽にお越しください。

**【開催日】** 9月6日(水) ※雨天決行 午前9時30分開会

**【場 所】** みやぎ登米農業協同組合 南方農産物集出荷場内

**【主 催】** 登米市畜産共進会実行委員会(登米市、みやぎ登米農業協同組合、南三陸農業協同組合、JAみやぎ登米和牛改良組合協議会)

【出品区分】	1部1類	若雌1	14～17カ月齢	【18頭】
	1部2類	若雌2	17～20カ月齢	【18頭】
	1部3類	経産	制限なし	【18頭】
	1部4類	父系群	14～20カ月齢(3頭1組)	【9組】
	1部5類	経産群	制限なし(4頭1組)	【9組】
	2部1類	高齢者貸付	13～24カ月齢	【9頭】
	2部2類	高齢者貸付	24カ月以上	【9頭】

**【その他】** 市共進会の上位入賞牛は、9月23日にみやぎ総合家畜市場で開催される県畜産共進会肉用牛の部へ登米地区代表として出場します。

**【問い合わせ】** 産業経済部畜産課 畜産振興係

☎ 0220 (34) 2706 FAX 0220 (34) 2802

## 平成18年度 登米市明るい選挙 啓発ポスターコンクール作品募集

より多くの人たちが政治や選挙に関心を持って積極的に投票に参加するよう、また、わたしたちの貴重な一票が正しく政治に反映されるよう、「明るい選挙」の啓発運動を進めるため、ポスター作品を募集します。

**【応募資格】** 市内の小中学生

**【題材】** ①明るい選挙を呼びかけるもの ②投票の参加を呼びかけるもの ③政治への関心を高めるもの

**【画材】** 描画材料は自由です(紙や布、絵の具材料に限りません)

**【規格】** 画用紙の四つ切り(542mm×382mm)、八つ切り(382mm×271mm)、もしくはそれに準じる大きさ

**【応募期限】** 9月1日(金) 必着

**【応募方法】** 直接または郵送で応募してください。

**【応募上の注意】** ①作品の裏面右下に県名、学校名、学年、性別、氏名(ふりがな)を必ず記入してください。②応募は一人1作品とし、未発表の作品に限ります。

**【賞】** 応募者全員に市選挙管理委員会から記念品を贈ります。なお、第二次審査に推薦された作品には、県選挙管理委員会から記念品が贈呈されます。

**【その他】** ①作品の著作権は市選挙管理委員会に属し、明るい選挙推進のための啓発活動に利用します。②応募作品は、審査後に返却する予定です。ただし、県選挙管理委員会の第二次審査で選考された上位作品については、原則として返却しません。

**【応募先・問い合わせ】** 市選挙管理委員会(市役所迫庁舎内)

〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎ 0220 (22) 2198



# 市からの お知らせ

## 市営住宅入居者募集

- ◆中田本町住宅  
(中田町石森字本町73番地)  
募集戸数 1戸(3LDK)  
家賃月額 19,200円~31,800円  
【申し込み】 中田総合支所産業建設課
- ◆米山西野第2住宅  
(米山西野字見通70番地1)  
募集戸数 1戸(3LDK)  
家賃月額 17,500円~28,900円  
【申し込み】 米山総合支所産業建設課  
【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯  
※重複して申し込みすることはできません。

- 【入居資格】  
①入居収入基準が20万円未満であること(世帯全員の合計所得額より算出します)。  
②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。

※原則として単身での入居はできませんが、50歳以上の人、身体障害者手帳1級から4級までを所持している人は単身入居することができます。

## トレーニングルーム 利用者講習会

8月25日(金) 午後7時~  
定員50名(要予約)  
【受付開始】 8月8日(火)  
【問い合わせ】 なかだアリーナ  
☎ 0220 (34) 7302

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

【申込期限】 8月16日(水)期限厳守  
【問い合わせ】  
建設部建築課 住宅管理係  
☎ 0220 (34) 2316

## 市立仙台学寮入寮者 平成18年度追加募集

市立仙台学寮の入寮者を募集します。

【対象者】 市出身の高卒者で、仙台方面の大学・専門学校などに通学する学生

【募集定員】 1人(女性のみ。先着)

【申込方法】 申込書に必要事項を記入し、教育総務課へ提出願います。※申込書用紙は、教育委員会教育総務課と教育委員会各事務所にあります。また、市のホームページからもダウンロードできます。

【学寮所在地】 仙台市青葉区堤町一丁目5-26(長崎屋台原店向かい)  
☎ 022 (233) 3609

【使用料金】 月額 15,400円、光熱水費 7,000円  
※食費などは別途負担となります。

【申し込み・問い合わせ】  
教育委員会教育総務課  
☎ 0220 (34) 2670  
教育委員会各事務所

## 出稼労働者健康診断料助成のお知らせ

市内において出稼労働者手帳の交付を受け、同手帳に記載のある健康診断項目を受診した料金については、市で全額助成しますので、下記の病院で受診してください。

なお、病院によっては予約が必要な場合もありますので、受診前に確認をお願いします。

病院名	住所	電話番号
佐沼病院	迫町佐沼字下田中25	0220 (22) 5511
登米病院	登米町寺池桜小路100	0220 (52) 2175
よねやま病院	米山町字桜岡大又3-1	0220 (55) 2011
米谷病院	東和町米谷字元町200	0220 (42) 2007
豊里病院	豊里町土手下74-1	0225 (76) 2023

【問い合わせ】 産業経済部商工観光課 商工振興係  
☎ 0220 (34) 2734 FAX 0220 (34) 2802

## 食品の表示研修会

消費者の食品の安全性に対する関心の高まりに対応し、より信頼できる商品の提供を行うため、食品の品質表示基準への理解を深めることを目的に研修会を開催します。

開催日時	場所	対象地域
8月22日(火) 10:00~11:30	市役所迫庁舎 2階大会議室	迫町 石越町 南方町
8月25日(金) 10:00~11:30	中田農村環境 改善センター	中田町 米山町 東和町
8月29日(火) 10:00~11:30	とよま観光物産センター (遠山之里)	登米町 豊里町 津山町

【対象】 市内食品小売業者、直売所に出店している生産者

【内容】 講演:「JAS法における食品の表示について」  
講師:東北農政局消費・安全部地域第四課

【申し込み】 事前申し込みは不要です。当日、該当する会場にお集まりください。

【問い合わせ】 産業経済部  
商工観光課 商工振興係  
☎ 0220 (34) 2734  
FAX 0220 (34) 2802

## AEDを使った心肺蘇生法 講習会の受講者募集

AED(自動体外式除細動器)は平成16年7月から一般の人にも使用が認められた救急救命機器です。

市では庁舎や学校、体育館など公共施設への導入配置を進めています。AEDを使った心肺蘇生法の講習会を開催しますので、ぜひ受講してください。

【日時】 9月3日(日) 午前9時~正午(受け付けは午前8時30分~)

【場所】 迫公民館2階大会議室  
【募集人員】 30人(定員になり次第締め切ります)

【内容】 普通救命講習I(観察要領、心肺蘇生法、AED使用法)

【申込方法】 申込書に住所、氏名、生年月日、電話番号を明記しファクシミリまたは電子メールで申し込みください。電話での申し込みも受け付けます。

※申込書用紙は消防本部救急救助課と各消防署出張所にあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

【受講料】 無料

【申込期間】 8月7日(月)~28日(月)

【その他】 ①講習終了後、普通救命講習修了証が交付されます。②講習は実技が主体です。運動に適した服装で参加してください。③消防本部ホームページに「AEDの使い方」が掲載されていますので、ご覧ください。

【申し込み・問い合わせ】  
消防本部救急救助課  
☎ 0220 (22) 0119  
FAX 0220 (22) 4699  
✉ kyukyukyujou@city.tome.miyagi.jp

## 8月は未納解消強化月間につき休日窓口を開設します

【日時】 8月27日(日)  
午前8時30分~午後5時15分  
【場所】 迫庁舎 徴収対策課

## 迫図書館 8月のおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。

【日時】 8月5日(土)、19日(土)  
午前10時30分~

【場所】 迫図書館2階研修室

【問い合わせ】 迫図書館  
☎ 0220 (22) 9820

## 消費生活出前相談

各総合支所において消費生活出前相談を開催します。

【8月の相談日】

開催日	開催場所
7日(月)	迫総合支所
10日(木)	南方総合支所
17日(木)	登米総合支所
18日(金)	東和総合支所
21日(月)	豊里総合支所
24日(木)	米山総合支所
28日(月)	石越総合支所
31日(木)	津山総合支所

【時間】 午前10時~午後3時

【相談料】 無料

※相談日以外は、商工観光課で2人の相談員が応じています。

【問い合わせ】  
産業経済部商工観光課  
☎ 0220 (34) 2734

## 犬・猫引き取り日

◆8月10日(木)  
(登米・豊里・米山・南方・津山)

◆8月31日(木)  
(迫・東和・中田・石越)

※受け付けは午前9時30分まで

【持ってくるもの】

印鑑、鑑札(犬の場合)

【受け付け・問い合わせ】  
各総合支所市民福祉課 市民係

## お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎0220 (22) 2111
迫総合支所	☎0220 (22) 2213
登米総合支所	☎0220 (52) 2111
東和総合支所	☎0220 (53) 4111
中田総合支所	☎0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎0225 (76) 4111
米山総合支所	☎0220 (55) 2111
石越総合支所	☎0228 (34) 2111
南方総合支所	☎0220 (58) 2111
津山総合支所	☎0225 (68) 3111

## 8月の納税

住民税 2期  
国民健康保険税 3期

納期限 8月31日(月)

※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

◇8月の夜間相談窓口開設日時は8月31日(木)午後8時までです。  
【場所】 迫庁舎 徴収対策課



## 登米市のデータ 人口・世帯数 (平成18年6月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,139	10,794	11,491	22,285
登米	1,821	2,711	3,037	5,748
東和	2,582	3,979	4,147	8,126
中田	4,575	8,134	8,609	16,743
豊里	1,981	3,500	3,675	7,175
米山	2,856	5,313	5,542	10,855
石越	1,601	2,907	3,017	5,924
南方	2,465	4,501	4,793	9,294
津山	1,231	2,008	2,120	4,128
合計	26,251	43,847	46,431	90,278



「長沼フートピア公園」

追町にある周囲約24<sup>キロ</sup>メートルの県内最大の湖沼「長沼」の南側に、高台にそびえ立つオランダ風車「白鳥」（高さ21・22メートル、羽根の直径23・70メートル）がシンボルの「長沼フートピア公園」があります。

公園内には、長さ111メートルのローラーすべり台やキャンプ場（200人収容の一般サイト、10区画のオートサイト）、新鮮な野菜が購入できるふるさと物産館、レンタサイクル



「長沼フートピア公園」

所在地：登米市追町北方字天形161番地84  
問い合わせ：長沼フートピア公園案内所 ☎0220 (22) 7600

春には風車の周辺に色鮮やかなチューリップが咲き誇り、夏には「長沼はすまつり」、「ふるさと花火IN長沼」などのイベントも行われ、季節を通して家族みんなで楽しめる公園となっています。

また、周辺には、宿泊研修のできる「ふるさと交流館」、追B&G海洋センターや、全国でも4カ所しかない国際A級コースの「長沼ボート場」もあり、各種ボート競技大会が行なわれます。

などもあり、週末になるとたくさん家族連れでにぎわいます。



今年で20回を数える「ふるさと花火IN長沼」（今年は8月13日開催）

地産地消 登米のおいしさ満点!!  
「とめ・ふる里食財の日」イベント

市では「とめ・ふる里食財の日（第3日曜と直前の金曜、土曜の3日間）」にちなみ、道の駅や農産物直売所で地域食材を使った「地域ランチフェア」や、地元産の新鮮野菜などを販売する「農産物フェア」を実施しています。登米の味を楽しんでみませんか。

■イベント期日

8月18日(金)～20日(日)

■イベント内容

道の駅林林館「森の茶屋」☎0220(45)1218

▶食堂では、「かぼちゃのまぜご飯」「きゅうりとキャベツの浅漬け」「キャベツと豚バラの海鮮ジャン炒めラーメン」のセットを提供します。

▶食財の日特設コーナーを設置し、特売を実施します。

道の駅米山「ふる里センター-Y・Y」☎0220(55)2747

▶「YY油揚げ」が通常より、10%引きになります。

とよま観光物産センター「遠山之里」☎0220(52)5566

▶食堂では、すべての定食に「カボチャ煮物」が付きまます。

▶「朝採り枝豆」「カボチャ」の販売をします。

追町ふるさと物産館 ☎0220(21)0523

▶食堂では、「地産地消ランチ」「簡菜（空芯菜）ソフトクリーム」を提供します。

※「地産地消ランチ」＝地元の赤豚を使用した「冷やしうどん」と、直売所で販売している「簡菜サラダ」のセット。

▶簡菜（空芯菜）の販売をします。

このほか、

道の駅津山「産直ときめき野菜」☎0225(69)2144

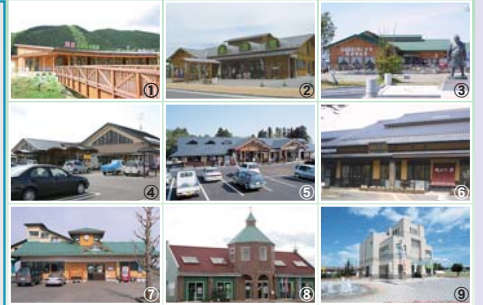
道の駅みなみかた「もっこの里」☎0220(58)3111

産直なかだ「愛菜館」☎0220(35)3050

産直がんばる館 ☎0225(76)6201

豊里町ふるさとセンター ☎0225(76)3990

では、地元農産物を販売します。



①道の駅津山「産直ときめき野菜」②道の駅林林館「森の茶屋」③道の駅米山「ふる里センター-Y・Y」④道の駅みなみかた「もっこの里」⑤産直なかだ「愛菜館」⑥とよま観光物産センター「遠山之里」⑦産直がんばる館⑧追町ふるさと物産館⑨豊里町ふるさとセンター

広報ミニ展示室④

＝笠松（豊里町・笑沢自然公園）＝



市指定天然記念物の「笠松」

豊里町の笑沢自然公園内に「笠松」と呼ばれる松（赤松）があります。笠松は周囲3.67m、樹高約10mで、樹齢は推定800年といわれています。昭和30年ころまでは、枝が四方に張り地面まで垂れ下り、再び上に向くという「笠」のような形の松であったと言われています。その後2度の台風により枝が折れてしまい、今の形になりました。「笠松」は豊里町時代の昭和52年（1977年）に町の天然記念物として指定を受け、市に引き継がれています。なお、市内の指定天然記念物は、現在60件（国指定4件、県指定2件、市指定54件）あります。

編集室から

▼最近、PTAバレー、行政区対抗ソフトボール、社会人リーグ野球大会など、体を動かす機会が多く、毎回極度の筋肉痛に襲われます。やるたびに感じることは「年齢」。若いころに比べると、回復力の遅さに驚いています。常に思っている「鍛えねば」を早期に実現させたいです。▼身内と課内の仲間に第2子が誕生しました。すくすくと元気に育ってほしいです。（平井）